



師範
原 翠絹

師範正
原 賀松琴

師範正
角大鳥居芙美

成家
大島 溪月

成家
松原 華月

成家
半田 真理



二段
日野 桃玉

準三段
竹本 航

準四段
久保山 紫玉

準師範
上野 慈苑

師範
德永 紫陽

師範
井上 真翠

窮其神靡覲落花
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心

師範正
 中野 清泉

窮其神靡覲落花
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心

師範正
 田尻 白華

窮其神靡覲落花
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心

師範正
 熊谷 壽香

霄將賓乎王鳴鸞
 紫闥濯纓滄浪塵

師範正
 上津原 踏月

窮其神靡覲落花
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心

成家
 堀 和光

窮其神靡覲落花
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心

成家
 江川 悦子

窮其神靡覲落花
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心

準5級
 大塚 忠則

窮其神靡覲落花
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心

準三段
 西本 香琳

窮其神靡覲落花
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心

準師範
 高田 新翠

谷暖先春年序屢
 易暄涼幾積其妙

六段
 原野 雅世

窮其神靡覲落花
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心

師範
 岩谷 翠岱

窮其神靡覲落花
 嶺際枕殿巖陰柱
 穿流腹砌裂泉心

師範
 古村 青霞

雲海は蒼茫たりや月一輪

臨亭のふ 由香里

師範 岡 由香里

桐の花永遠かふと雨宿り

奈葉のふ 花徑

師範正 登 本 花 徑

雲海は蒼茫たりや月一輪

陽亭のふ 正治

師範正 筑 後 正 治

桐の花永遠かふと雨宿り

奈葉のふ 秀月

師範正 藤 秀 月

雲海は蒼茫たりや月一輪

陽亭のふ 歌苑

成家 木 原 歌 苑

桐の花永遠かふと雨宿り

岳戸 奈葉のふ 春霞

成家 秋 永 春 霞

桐の花永遠かふと雨宿り

奈葉のふ 真梨子

準三段 江 口 真 梨 子

雲海は蒼茫たりや月一輪

臨亭のふ 瑠泉

準三段 濱 田 瑠 泉

雲海は蒼茫たりや月一輪

奈葉のふ 禮子

準五段 田 中 禮 子

桐の花永遠かふと雨宿り

奈葉のふ 幸苑

準師範 城 幸 苑

砂に指紋を残していつか誰かが
雨の仕業と云うたうたうたうたうた
生かす聞かすは人の心

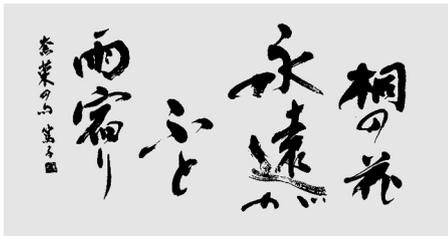
奈葉のふ 小筑

準師範 森 小 筑

雲海は蒼茫たりや月一輪

陽亭のふ 一義

師範 石 田 一 義



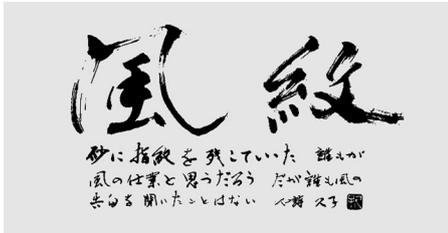
師範 橋 篤子



師範正 榎 藤 陽子



師範正 原 口 梅 香



2 級 川 田 久 子



準四段 勝 木 涼 子



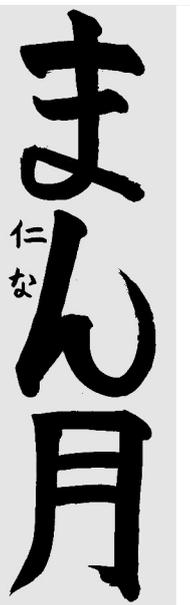
準師範 横 溝 加 代



小4.準二段
宮 崎 野 乃 葉



小4.準三段
吉 原 麗



小3.1級
徳 丸 仁 菜



小3.準4級
重 松 り よ



小2.準初段
富 田 一 花



小2.準4級
中 園 り よ



小1.5級
有 附 昇 奏



中1.準四段
大 石 智 花



中2.特待生
篠 原 遥 海



中1.準六段
野 見 山 綾 乃



小6.準五段
平 河 メ グ



小6.六段
惣 間 史 歩



小5.1級
中 村 楓



小5.準初段
森 海 透

半紙規定優秀作品 (6月末日締切分)



師範
永谷 瑤春

師範
村上 嘉子

師範
石田 一義

師範正
川久保由香里

師範正
宮本 虹鶴

成家
川上 和子

成家
深町 鳳月



五段
茶圓 光擘

五段
板倉 不二子

準六段
井上 香芳

六段
毛利 奈津子

準師範
土谷 範義

準師範
重松 周子

準師範
森 小筑



三段
飯塚 敏子

三段
中嶋 湖代

準四段
松山 京華

四段
西川 ルミ子

準五段
松島 則子

準五段
住田 紫苑

準五段
井上 潤子



準1級
徳永 恵梨

1級
中村 華心

準初段
久保山伊津子

準初段
白石 和子

準二段
森 彩乃

二段
小島 繁子

準三段
上野 楓月



5級
徳岡 珠門

準4級
梶原 礼子

4級
宮崎 恵子

準3級
佐田 英一郎

3級
垣田 志津

準2級
梅津 彩花

2級
溝上 瑛華



準8級
坪根 悦子

8級
佐藤 幸

準7級
山口 美沙

7級
有光 俊則

準6級
平岡 成子

6級
松岡 正一

準5級
河原 智恵

半紙随意优秀作品 (6月末日締切分)



師範 三好香華 師範正 末森水苑 師範正 藤秀月 師範正 黒岩三溪 師範正 成清山耕 師範正 中原千里 成家 秋永春霞



準師範 大迫雅古 師範 荒木美千子 師範 樋橋篤子 師範 榎澤美奈 師範 副島真知子 師範 田中美代 師範 藤永瑠雲



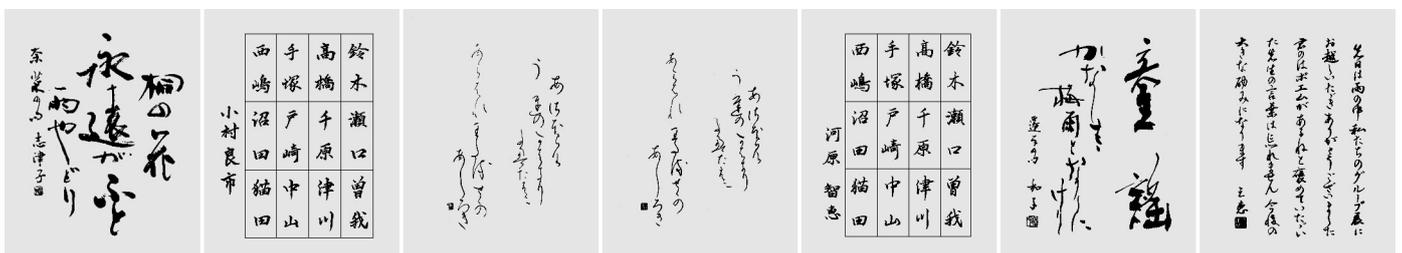
準六段 内山雲岫 準六段 松本修治 六段 樋上茂子 六段 樋田佳代子 六段 井上玲秀 準師範 小村佳将 準師範 川口英昭



準三段 吉武玲泉 三段 江上由紀子 準四段 吉見昌子 準四段 尾崎和葉 四段 江崎美保子 準五段 原田清雪 五段 神西康久



3級 野崎麗那 準2級 奥村弘美 準1級 上野順子 1級 安部徳枝 初段 橋本秀泉 二段 浅原茜玉 準三段 竹本航



準8級 金子志津子 8級 小村良市 7級 佐藤香代子 準6級 大熊カズ子 準5級 河原智恵 準4級 村井和子 4級 麻生三恵子

半紙随意(臨書)優秀作品 (6月末日締切分)



師範 古賀翠虹 師範 亀井桂茜 師範正 筑後正治 師範正 中野清泉 師範正 黒岩三溪 師範正 鳥飼真理 師範正 宮本虹鶴



師範 佐田馨春 師範 岡由香里 師範 林碧水 師範 豊嶋祥波 師範 福沢由美子 師範 久保象雲 師範 平田春蓉



六段 牟田悦子 六段 山口彩霞 六段 諸山彩雲 準師範 鶴昌江 準師範 林田林子 準師範 森山記代 師範 広田光帆



四段 長尾益子 四段 須崎牙風 四段 荒木純華 準五段 後藤茜霞 五段 松永美貂 準六段 小川玉燐 六段 樋口祥子



準初段 佐々木律彰 準二段 矢野葉奈 準三段 倉光純子 三段 國田仙華 三段 山田律子 準四段 別府美恵子 準四段 益田仙桃



7級 野口裕子 6級 廣畑真由美 4級 広末泰子 準3級 田原綾泉 準2級 河野由 2級 渡邊千秋 1級 櫻木光照

半紙優秀作品 (6月末日締切分)



準5級 中平 ゆうと 5級 前田 ゆい 準3級 永田 鈴華 準8級 はし本みゆき 準8級 赤井 百花 準7級 楠根 悠音 準2級 中山 ことね



準8級 井上 みらい 準8級 小野 そよか 準8級 滝本 花音 8級 今富 花純 準7級 能見 紗和 7級 種本 美優 準6級 坂下 なお



準5級 阿部 あやか 準5級 三膳 鈴華 5級 小木曾 一蓮 5級 小山 隼人 準4級 重松 りよ 4級 寺田 和歌菜 2級 伊良子 修司



準8級 佐保 葵 8級 和田 咲京 準7級 ふじ木 みう 7級 今泉 あやの 準6級 黒岩 大真 6級 田代 祐太 6級 渡辺 伊吹



3級 関口 里香 2級 山田 武徳 準1級 谷口 理奈 準初級 原田 紗朱 準二段 北山 瑞雪 準三段 木原 羽菜 準四段 中村 莉子

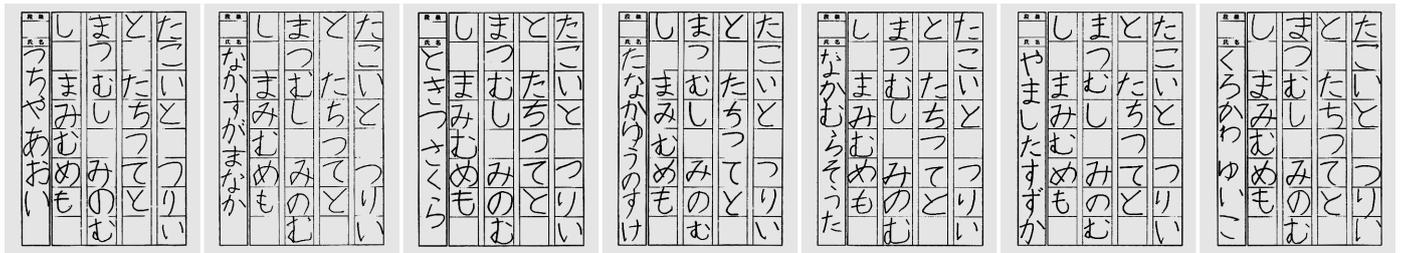


準8級 池口 釉 準6級 大窪 翔竜 6級 本田 慶之丞 準5級 谷本 美羽 5級 瓜生 有梨亜 準4級 前田 乃亜 準3級 蔭平 貫志朗

半紙優秀作品 (6月末日締切分)

<p>古賀 希</p> <p>仲間</p> <p>2 級 古賀 希</p>	<p>橋山 沙叶</p> <p>仲間</p> <p>準初段 橋山 沙叶</p>	<p>侑 乃 佳</p> <p>仲間</p> <p>初 段 江 見 侑乃佳</p>	<p>五年 永田 葉菜</p> <p>仲間</p> <p>準二段 永 田 葉 菜</p>	<p>小五 飯室 愛梨</p> <p>仲間</p> <p>二 段 飯 室 愛 梨</p>	<p>千尋</p> <p>仲間</p> <p>準五段 原 千 尋</p>	<p>五年 伊賀良 奈緒</p> <p>仲間</p> <p>五 段 伊賀良 奈 緒</p>
<p>空</p> <p>仲間</p> <p>準 8 級 川 添 空</p>	<p>竹内 綾音</p> <p>仲間</p> <p>準 7 級 竹 内 綾 音</p>	<p>しし丸</p> <p>仲間</p> <p>準 5 級 三 浦 獅子丸</p>	<p>愛</p> <p>仲間</p> <p>準 4 級 富 永 愛</p>	<p>まさ大</p> <p>仲間</p> <p>4 級 北 島 雅 大</p>	<p>五年 宮本 詩</p> <p>仲間</p> <p>準 3 級 宮 本 詩</p>	<p>小五 木村 珠梨</p> <p>仲間</p> <p>準 2 級 木 村 珠 梨</p>
<p>荊子</p> <p>街路</p> <p>三 段 山 本 莉 子</p>	<p>六年 大東 美颯</p> <p>街路</p> <p>準四段 大 東 美 颯</p>	<p>風楽</p> <p>街路</p> <p>四 段 有 村 風 楽</p>	<p>山田 明歩</p> <p>街路</p> <p>準五段 山 田 明 歩</p>	<p>小六 岡田 笑佳</p> <p>街路</p> <p>五 段 岡 田 笑 佳</p>	<p>真梨</p> <p>街路</p> <p>準六段 仁 川 真 梨</p>	<p>六年 吉田 結</p> <p>街路</p> <p>特待生 吉 田 結</p>
<p>六年 的場 麗太郎</p> <p>街路</p> <p>3 級 的 場 麗 太 郎</p>	<p>六年 高橋 由唯乃</p> <p>街路</p> <p>準 2 級 高 橋 由 唯 乃</p>	<p>片淵 さくら</p> <p>街路</p> <p>準 1 級 片 淵 さ くら</p>	<p>元婷</p> <p>街路</p> <p>1 級 林 元 婷</p>	<p>六年 山田 このか</p> <p>街路</p> <p>準二段 山 田 こ の か</p>	<p>清水 瞭</p> <p>街路</p> <p>二 段 清 水 瞭</p>	<p>舞</p> <p>街路</p> <p>準三段 江 口 舞</p>
<p>城後 彩花</p> <p>空想</p> <p>3 級 城 後 彩 花</p>	<p>中一年 山口 舞桜</p> <p>空想</p> <p>初 段 山 口 舞 桜</p>	<p>絢子</p> <p>空想</p> <p>二 段 馬 場 絢 子</p>	<p>中一 高橋 來夢</p> <p>空想</p> <p>準三段 高 橋 來 夢</p>	<p>中一年 中家 万琳乃</p> <p>空想</p> <p>準四段 中 家 万 琳 乃</p>	<p>中一 木牟禮 佳乃</p> <p>空想</p> <p>準五段 木 牟 禮 佳 乃</p>	<p>中一 長尾 百花</p> <p>空想</p> <p>六 段 長 尾 百 花</p>
<p>香凜</p> <p>情趣</p> <p>四 段 花 木 香 凜</p>	<p>中三年 横手 鈴佳</p> <p>情趣</p> <p>準五段 横 手 鈴 佳</p>	<p>日向子</p> <p>情趣</p> <p>五 段 久 留 島 日 向 子</p>	<p>村上 礼華</p> <p>情趣</p> <p>準六段 村 上 礼 華</p>	<p>圭史郎</p> <p>情趣</p> <p>準特待生 大 野 圭 史 郎</p>	<p>中三 坂瀬 京野</p> <p>情趣</p> <p>準特待生 坂 瀬 京 野</p>	<p>夕奈</p> <p>情趣</p> <p>特待生 渡 辺 夕 奈</p>

硬筆優秀作品 (6月末日締切分)



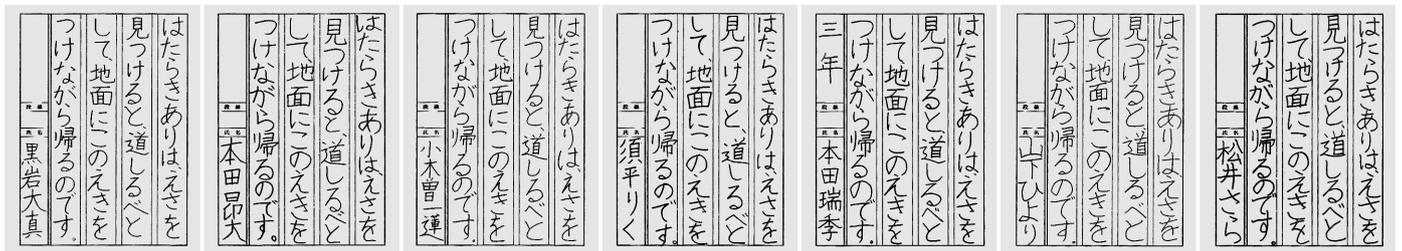
準8級 土屋 あおい 準8級 中須賀まなか 準8級 ときつさくら 8級 田中ゆうのすけ 8級 なかむらそうた 7級 やましたすずか 7級 くらかわゆいこ



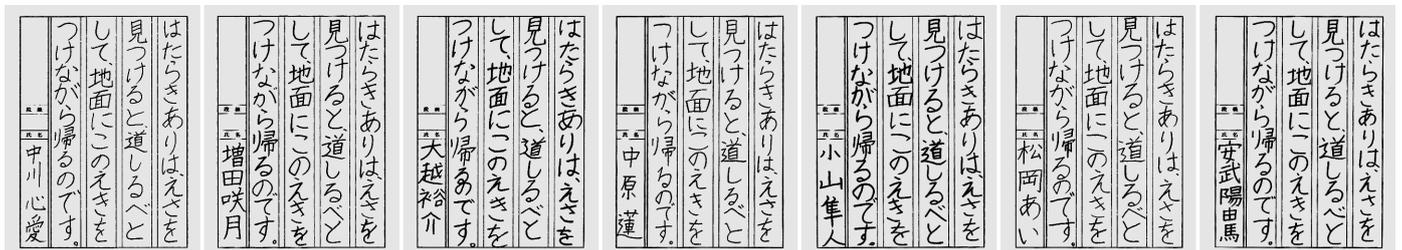
準5級 堺 美咲子 準5級 金本紗和 5級 永田鈴華 5級 宮下真穂 5級 家頭美範 準4級 小野そよか 4級 佐藤沙弥香



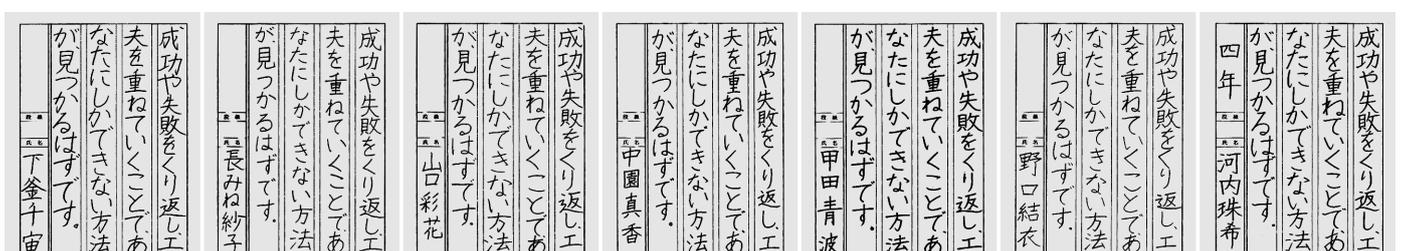
準8級 秋光らん 準8級 いけ本りょう 8級 川原涼太 7級 土井はるか 準6級 平山綾太郎 準6級 一松光風音 6級 樽谷日なり



準4級 黒岩大真 4級 本田昂大 準3級 小木曾一蓮 3級 須平璃琥 準2級 本田瑞季 2級 山下ひより 1級 松井さら



準8級 中川心愛 準8級 増田咲月 8級 大越裕介 準6級 中原蓮 準6級 小山隼人 6級 松岡愛 6級 安武陽由馬



3級 下釜千宙 準2級 長嶺紗子 2級 山口彩花 準1級 中園真香 1級 甲田青波 初段 野口結衣 準3段 河内珠希

硬筆優秀作品 (6月末日締切分)

成功や失敗をくり返し工 夫を重ねていくことであ りなにかがきかない方法 が見つかるはず。 田中麗菜	成功や失敗をくり返し工 夫を重ねていくことであ りなにかがきかない方法 が見つかるはずです。 奥村夏帆	成功や失敗をくり返し工 夫を重ねていくことであ りなにかがきかない方法 が見つかるはず。 因幡美結	成功や失敗をくり返し工 夫を重ねていくことであ りなにかがきかない方法 が見つかるはず。 藤原風花	成功や失敗をくり返し工 夫を重ねていくことであ りなにかがきかない方法 が見つかるはず。 安倍可恋	成功や失敗をくり返し工 夫を重ねていくことであ りなにかがきかない方法 が見つかるはず。 佐藤小羽瑠	成功や失敗をくり返し工 夫を重ねていくことであ りなにかがきかない方法 が見つかるはず。 井上愛月
---	---	---	---	---	--	---

8 級 田中麗菜 7 級 奥村夏帆 6 級 因幡美結 準5級 藤原風花 準4級 安倍可恋 4 級 佐藤小羽瑠 準3級 井上愛月

円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 秋光 閃	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 岡 哲生	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 矢野貴士	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 桐山 藍	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 大西 空	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 吉武由偉	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 入江真奈美
--	--	--	--	--	--	---

1 級 秋光 閃 準初段 岡 哲生 準二段 矢野貴士 二段 桐山 藍 準三段 大西 空 準四段 吉武由偉 四段 入江真奈美

円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 川添 空	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 藤村正太郎	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 宮崎 吏久	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 高良 紗矢香	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 田中菜乃	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 村山花恋	円柱形は強いたけでなく速い 形でもある。ミミズが円柱形を しているのは土の中を進んで いくときのほうが少なく 楽に速く進めるからである。 永谷純也
--	---	---	--	--	--	--

7 級 川添 空 5 級 藤村正太郎 準3級 宮崎 吏久 3 級 高良 紗矢香 準2級 田中菜乃 2 級 村山花恋 準1級 永谷純也

学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 足利美月	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 金澤希彩	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 吉岡千遼	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 齊賀夢子	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 松田 亜由美	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 田浦有耶花	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 高井 絵菜
---	---	---	---	---	--	--

初段 足利美月 準二段 金澤希彩 二段 吉岡千遼 三段 齊賀夢子 準四段 松田 亜由美 四段 田浦有耶花 準六段 高井 絵菜

学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 藤本健汰	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 松瀬 愛佳	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 吉永 龍二	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 立石 優介	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 中村 航大	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 馬場 日向	学級文庫にはまんがを置か ないほうがいいと思います。た だ学習に役立つものだと してもまんがを読んでいると 活字だけの本は読みたく なくならず。 平野 真央
---	--	--	--	--	--	--

8 級 藤本健汰 3 級 松瀬 愛佳 準2級 吉永 龍二 2 級 立石 優介 準1級 中村 航大 1 級 馬場 日向 準初段 平野 真央

なんといっても短歌は日本人が 一千年以上にわたって受け継い できた日本語の詩である。若 しが格別に親しい心持を抱 いたのも不思議とはいえない だろう。 大平 ころ	なんといっても短歌は日本人が 一千年以上にわたって受け継い できた日本語の詩である。若 しが格別に親しい心持を抱 いたのも不思議とはいえない だろう。 木原 滯菜	なんといっても短歌は日本人が 一千年以上にわたって受け継い できた日本語の詩である。若 しが格別に親しい心持を抱 いたのも不思議とはいえない だろう。 菅原 健暉	なんといっても短歌は日本人が 一千年以上にわたって受け継い できた日本語の詩である。若 しが格別に親しい心持を抱 いたのも不思議とはいえない だろう。 友成 天音	なんといっても短歌は日本人が 一千年以上にわたって受け継い できた日本語の詩である。若 しが格別に親しい心持を抱 いたのも不思議とはいえない だろう。 久留島日向子	なんといっても短歌は日本人が 一千年以上にわたって受け継い できた日本語の詩である。若 しが格別に親しい心持を抱 いたのも不思議とはいえない だろう。 野見山 綾乃	なんといっても短歌は日本人が 一千年以上にわたって受け継い できた日本語の詩である。若 しが格別に親しい心持を抱 いたのも不思議とはいえない だろう。 堀田 美咲
---	---	---	---	--	--	---

準五段 大平 ころ 五段 木原 滯菜 五段 菅原 健暉 準六段 友成 天音 準六段 久留島日向子 六段 野見山 綾乃 六段 堀田 美咲

硬筆優秀作品 (6月末日締切分)

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 山下美紅

四段 山下美紅

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 野々内裕人

四段 野々内裕人

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 田中伶弥

四段 田中伶弥

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 織戸美遥

四段 織戸美遥

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 久保夕希乃

準五段 久保夕希乃

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 古賀千寿

準五段 古賀千寿

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 渡邊聖玲

準五段 渡邊聖玲

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 西園朱音

3級 西園朱音

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 蔵田 青

準三段 蔵田 青

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 中原 楓

準三段 中原 楓

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 重富未来

準三段 重富未来

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 百留実和

三段 百留実和

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 横山 佳奈

三段 横山 佳奈

なんといつても短歌は日本人が
一年以上にわたって受け継いで
きた日本語の詩である若いわた
しが格別に親しい心持ちを抱いた
のも不思議とはいえないだろう。
■ 江口智也

準四段 江口智也

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 芦刈初美

四段 原田雪子

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 中 葵

準五段 芦刈初美

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 田中美代

準師範 田中美代

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 櫻井敏子

準師範 櫻井敏子

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 豊嶋祥波

師範 豊嶋祥波

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 笠 淑子

師範 笠 淑子

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 松原由紀子

師範正 松原由紀子

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 中 葵

準1級 楠森さとみ

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 田中 葵

1級 田中 葵

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 小島繁子

準初段 相良佳代

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 久保山紫玉

準二段 小島繁子

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 辛島清子

二段 辛島清子

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 川久保由香里

準三段 川久保由香里

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 熊谷真壽子

準三段 熊谷真壽子

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 河原智恵

5級 河原智恵

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 櫻木知彦

準4級 櫻木知彦

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 田染健一

4級 田染健一

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 久保山紫玉

準3級 久保山紫玉

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 大迫雅古

3級 大迫雅古

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 久々宮憂華

準2級 久々宮憂華

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 惣間史佳

2級 惣間史佳

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 中野桃子

準8級 中野桃子

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 小森万里奈

8級 小森万里奈

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 黒田敦子

準7級 黒田敦子

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 吉本真紀

7級 吉本真紀

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 宮崎恵子

準6級 宮崎恵子

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 廣畑真由美

6級 廣畑真由美

芭蕉が平泉に着たのは三百余年前
の梅雨時と、奥州藤原氏が東の同
の栄華を誇り源義隆が前期を逃
げた地だ。炊の夢のような傳を句
に刻む(夏草や兵ども夢の跡)
■ 齋藤一二美

6級 齋藤一二美